学校番号	315

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	独自プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報演習では、主に１年次に履修した「情報Ｉ」をふまえて、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を行います。具体的に、情報デザイン・デジタル・ネットワーク・データ分析・プログラミングなどの分野の講義・演習を通して、これらを適宜活用することができるよう知識を身に付けます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報と情報技術についての知識と技能、活用方法についての知識と技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、さまざまな事象を情報とその結び付ける視点を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度など情報モラルを養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術に関して実践的な知識と技能，情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する手法を身に付ける。	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用することを通して，情報モラルを養い，これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで進化し続ける情報社会に主体的に参画する態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1		オリエンテーション				
	情報社会と情報デザイン	情報と情報社会・問題解決の考え方・法規による安全対策・個人情報とその扱い・知的財産権の概要と産業財産権・著作権・コミュニケーションとメディア・情報デザインと表現の工夫・Webページと情報デザインについて学ぶ	a:左記の内容について理解している。 b:左記の内容について具体的な例を挙げて説明することができる。 c:左記の内容について興味関心をもって取り組んでいる。	問題演習 確認テスト 定期考査	レポート課題 確認テスト 定期考査	レポート課題 振返りシート
2	デジタルとネットワーク・問題解決	デジタル情報の特徴・コンピュータの性能・ネットワークとプロトコル・インターネットの仕組み・情報システム・データベース・安全のための情報技術・データの収集と整理・処理・統計・モデル化とシミュレーションについて学ぶ	a:左記の内容について理解している。 b:左記の内容について具体的な例を挙げて説明することができる。 c:左記の内容について興味関心をもって取り組んでいる。	問題演習 確認テスト 定期考査	レポート課題 確認テスト 定期考査	レポート課題 振返りシート
3	プログラミング	アルゴリズムとプログラミング・プログラミングの基本・配列・関数・探索のプログラム・整列のプログラムについて学ぶ	a:左記の内容について理解している。 b:左記の内容について具体的な例を挙げて説明することができる。 c:左記の内容について興味関心をもって取り組んでいる。	問題演習 確認テスト	レポート課題 確認テスト	レポート課題 振返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度